青葉だより

令和３年６月号

母の日カーネーション贈呈

母の日に、女性のご利用者様・女性職員にカーネーションを贈呈しました！
本物に見えるように、特殊な折り紙のタント紙を使って作成したカーネーションです。
皆さん、お好きな色を選んでいただきました。
定番の赤色やピンク色が人気でした！！

令和3年度　ことぶき会新人職員研修会

４月６日に令和３年度のことぶき会新人研修が、ことぶき荘会議室にて開催されました。
対象職員は、新卒者２名（ことぶき荘１名、青葉荘１名）の職員です。
青葉荘からは西川介護課長、渡辺介護副主任が講師として出席しました。

介護老人保健施設　青葉荘

テーマ
経営理念・運営方針
職場のコミュニケーション
接遇マニュアル
介護技術マニュアル 社会人としての自覚マナー
１年間の目標設定
各施設の取り組み

基本理念

ご利用者の尊厳を守り、安全に配慮しながら、生活機能の維持・向上を目指し、総合的に援助します。
又、ご家族や地域の人々・機関と協力し、安心して自立した在宅生活が続けられるよう支援します。

運営方針

①在宅復帰を目指し、質の高いサービスの提供。
②個人の尊厳の維持・人権を順守。
③ご利用者・ご家族との信頼関係の構築。
④地域福祉の拠点として積極的な貢献。
⑤職員の資質の向上。

職場のコミュニケーション

①　伝える力　②聴く力　③書く力　④調整する力
これらはいずれも、「報告・連絡・相談」の基礎力となります。
良いチームワークは、コミュニケーションから始まります。
その為、報告・連絡・相談が必要不可欠です。

社会人としてのマナー

挨拶や言葉遣いや 身だしなみなど、基本的なマナーや具体例を分かりやすく講義しました。

受講生より

新人研修で学んだ報告・連絡・相談を徹底して行い、自分の苦手分野である、コミュニケーション能力を高めていきたいです。
また、他職種の職員さんや他階の職員さんとも、自分から積極的に関わりを持ち、情報の共有もしていきたいと思いました。

（青葉荘 介護職員　福島敬人）

新人職員研修責任者より

研修お疲れ様でした。挨拶はコミュニケーションの第一歩です。
毎日、元気な挨拶を心掛け、身につけて行って下さい。
又、自分から積極的にコミュニケーションを図り、人間関係の構築を図って行って下さい。
研修生の皆さんは、ことぶき会にとって、大切な人材です。これから一緒に頑張っていきましょう。

（青葉荘 介護課長　西川幸成）

青葉荘での歯科治療の様子

１階食堂で、「王子の森歯科」の清家先生の治療を受けている光景です。
この御利用者様は、前回に、折れた歯を抜歯しました。そして従来の義歯に増歯し、今回、装着具合を確かめています。
御利用者の依頼があるたびに往診していただくので、大変助かっています。

４月より口腔ケアの機会が増えました！！

口腔ケアにより口腔内が清潔に保たれるため、**誤嚥性肺炎の予防**をはじめ、歯周病の予防、口腔機能の改善、脳の活性化にも繋がると言われています。
歯科衛生士の勤務が今までの週３回から５回となり、入所者の皆様は**毎週ケアを受けることが出来るようになりました。**
※清家先生からも「入所者皆さんの口の中の状態はとてもよい」と言われています。

デイの日常

デイケア（通所）の一日の風景です

デイケアではリハビリ、入浴だけでなく、利用者の方に「楽しかった！」と思って頂けるようなレクレーションを提供しようと試行錯誤しています
その一つがジェスチャーゲームです
職員が体の動きだけを使って表現し、利用者の方に当てて頂きます
なかなか答えてもらえず苦戦する時もあります
また、デイルームには季節に応じた作品を貼ってあり、いつも華やかです
また、利用者の方の作品もあります
作ることが手の運動になり、作ることの楽しさで元気になっていただいているようです。

デイには大きな
こいのぼりが泳いでいます

ジェスチャーゲーム

ジェスチャーゲーム
これは何のマネ？答えは※

利用者の作品♪お上手!!

※答えは 猫 でした！ 分かりましたか
猫が顔を洗っている所を表現しています

２階

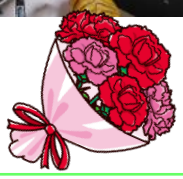
レクリエーション活動の時間に、「玉入れ」を行いました。投げる勢いが強く玉が弾かれ「あれ、入らんなぁ」と悔しがられます。
もう一度狙いを定めて投げますが、思ったところに入らず「難しいなぁ～」と苦笑い。
職員の手助けありで１００点以上の点数をたたきだした方も。
皆さん笑顔あふれ楽しく過ごされました。

３階

４月 11 日に、カラオケ大会を行いました。歌うことが大好きなご利用者様に好きな歌手のものまねをご披露して頂き、楽しそうに歌われていました。
見ているご利用者様も口ずさんだり、手拍子されたりと楽しまれていました。
５月９日母の日には、職員手作りのカーネーションを女性のご利用者様に１人１本ずつ贈りました。日頃の感謝と健康に過ごして頂いて「ありがとう」の気持ちを込めました。
これからも、笑顔で施設生活が送れるような行事を企画し、実施していきたいと思います。

4階

５月５日子供の日に、４階の利用者様は手作りの鯉のぼりを持ち、１階に飾ってある端午の節句、五月人形や張子の虎を見学しました。
「わあ！すごい！立派ですね！」「大きな五月人形、高いだろうね～」などなど、いろいろな声が飛びかい、笑顔で会話されていました。新型コロナウイルスの影響で外出はできませんが、施設内でも季節を感じてもらえるよう工夫していきたいと思います。
５月９日母の日の昼食は、行事食でした。
ピラフやサイコロステーキなどごちそうが器に盛られ、おいしく頂きました。これからもたくさん食べて楽しく生活してもらえるように支援していきたいと思います。



デイお花見弁当

４月２０日に通所では昼食時にお花見弁当を提供しました。
いなり寿司、巻き寿司、刺身、エビフライ、からあげ、卵焼き、果物等が入っていました。
いつもの昼食とは違い、豪華なお弁当箱に沢山の料理が入っており、皆さんからは「お腹いっぱい」「もう食べ切れんぞー」「今日のお昼ご飯はよいよよかった」などと言って頂きました。
今年もコロナウイルスの影響でお花見には行けませんでしたが、窓に花紙で作った桜を飾りお花見気分を味わっていただくことが出来たと思います。

施設長の雑記帳

昔のガーベラ(Wikipedia より)

ガーベラは日本で最もポピュラーな花の一つです。1970 年以降、輸入や品種改良などで、花弁、形状、大きさ、色種などが異なる様々な品種が見られるようになりました。

しかし、以前はガーベラの代表格であった、赤い一重のいわゆる‘クラシックガーベラ(昔のガーベラ)’を見る機会は少なくなってきたように思います。

このガーベラにちなんだ絵を紹介したいと思います。

「花と風景」 國領經郎 1970 頃 油彩 F4 号

作者の國領經郎はなじみのない画家だと思います。大学で教鞭をとりながら、美術評論、教科書の編纂などに携わりました。画業の後半生は、砂丘を背景とした女性や群像を描き続け、一般には‘砂の画家’として知られています。

この作品は1970年頃のものです。この当時、ガーベラは‘クラシックガーベラ’でした。海、山、空のグラデーションの筆致は、細い絵筆の筆先を使った点描に近い手法です。

開いた花と散りゆく花の対比は、古くから絵画の世界でよく取り上げられる深遠なモチーフですが、ここでは陽光の中で、屈託なく描かれているように見えます。

國領は横浜美術館で大規模な回顧展が行われる直前、1999 年に亡くなりました。

新職員紹介

入浴介助　川口和代

４ 月より入浴介助をさせていただいております。利用者様に気持ちよく入浴して頂けるようお手伝いさせていただきます。
宜しくお願い致します。

介護補助　河野司

八幡浜市出身の河野です。以前の介護保健施設での経験を生かし、この青葉荘でも頑張りたいと思います。
宜しくお願い致します。

編集後記

皆様いかがお過ごしでしょうか。本年度の広報誌も、昨年と同じスタッフにて引き続き担当させていただきます。昨年よりコロナウイルスの感染対策として自粛生活が続いており、面会もできない状況です。１日でも早い終息を願い、職員一同頑張ってまいります。

広報委員　　介護職員Ｔ 他８名

青葉だより　令和３年６月号

発行日　令和３年６月 15 日
発行所　〒796-0001
愛媛県八幡浜市向灘 229 番地 14
社会福祉法人 ことぶき会
介護老人保健施設 青葉荘

TEL　0894-22-5855
FAX　0894-22-5400
e-mail　aobaso@globe.ocn.ne.jp
ホームページ http://rouken-aobaso.jp/

青葉荘　ホームページ　検索